

DESIGN EXHIBITION



田大輝
Masaki Aita
アートディレクター
グラフィックデザイナー
建築能力開発短期大学校住居環境学専攻卒業。CI、冊子・書籍、イベントなどのグラフィックツールのデザインやウェブサイトの写真撮影を行う。2011年よりデザイン室を始める。その後、株式会社フレームを経て、2015年よりデザイン室を再開。東京高工会議所理事。CGグランプリ2009一般部門3DCG優秀賞、NADC2015金の卵賞。



田雄一
Michi Terada
デザイン事務所
ブランディングからブックデザイン、アート・イベント関連のグラフィックパッケージなどを手がける。バタでデザインをもっと身近に」というコンセプトで、2015年にGALLERY 3+4 CREATIVEを設立。デザインの町医者のような存在を目指す。



イベントのロゴマーク



イナムラシンヤ
Shinya Inamura
アートディレクター/ウェブデザイナー
グラフィックデザイナー
新潟大学経済学部卒業。1996年より新潟大学総合情報処理センター(現・新潟大学情報基盤センター)にて技術補佐員を5年間務める。1998年にアイコンや壁紙のフリーウェアサイト everyday icons を公開する。その後、2001年より野崎印刷株式会社に6年間勤務。サーバー構築や印刷を学び、2007年に独立。デザイン事務所イナムラシンヤデザインスタジオを設立。2014年、覚張雄介と共に株式会社ロストアンドファウンドを設立。



西村純子
Junko Nishimura
街角こんぱす株式会社 代表取締役社長
「街角こんぱす」編集長
2011年8月より、フリーマガジン「街角こんぱす」編集長に。2012年5月、街角こんぱす株式会社を設立。「新発田をもっと好きになるフリーマガジン」をコンセプトに、地元の歴史や文化、食などを幅広く誌面で紹介する。2013年12月、日本フリーペーパー大賞地域密着部門最優秀賞を受賞。2015年4月より、新発田市まちづくり総合計画審議会委員兼まちづくり検討会委員を務める。



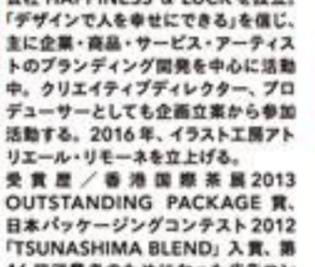
フリーマガジン「街角こんぱす」



鈴木直之
Naoyuki Suzuki
アートディレクター
グラフィックデザイナー
1991年、有限会社タイクウグラフィックスを共同で立上げ活動を開始。2013年に株式会社ダイアグラムを設立。デザインの可能性をさらに追求するため、平面デザインだけではなく取り組みを積極的にに行い、様々な企業とのプロジェクトを進行している。受賞歴/ニューヨークADC金賞・銅賞、グッドデザイン賞コミュニケーション部門受賞、毎日デザイン賞部門賞。



松田英幸
Hideyuki Matsuda
アートディレクター/デザイナー
イラストレーター/プロデューサー
数社のデザイン会社を経て、電通グループにて各種マス広告制作や商品パッケージ制作を担当。「パーモンドカラー」、「GABAN」、「ハウスカッピングシチュー」、企業広告など多数。クリエイティブ開発全般のプロデュースに精通する。独立後、クリエイティブデザイン会社 HAPPINESS & LUCK を設立。「デザインで人を幸せにできる」を信じ、主に企業・商品・サービス・アーティストのブランディング開発を中心に活動中。クリエイティブディレクター、プロデューサーとしても企画立案から参加活動する。2016年、イラスト工芸アトリエール・リモネを立ち上げる。



受賞歴 / 香港国際茶展 2013 OUTSTANDING PACKAGE 賞、日本パッケージングコンテスト 2012 「TSUNASHIMA BLEND」入賞、第46回消費者のためになった広告コンクール「GABAN 雑誌広告」雑誌広告部門・銅賞、第49回雑誌広告賞「ハウス食品企業広告」マルチ部門・金賞、新潟空港「Try! 新潟エアポート」キャンペーンポスター」優秀賞



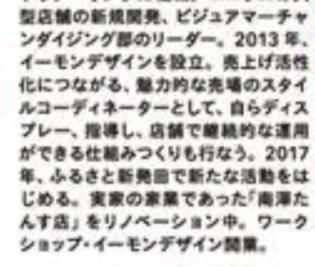
キリンビール「新潟に乾杯!」「しばたに生まれてよかった!」ポスター



高橋京子
Kyoko Takahashi
インテリアコーディネーター/二級建築士
食空間コーディネーター
建築インストラクター
有限会社エス・オー・ディ 専務取締役
町田ひろ子インテリアコーディネーターアカデミー新潟校一階生。同校インテリアコーディネーション講師、日本自然環境専門学校福祉住環境科インテリアコーディネーション講師などをつとめる。現在、新潟調理師専門学校選択必修特別授業講師。食環境プロデューサー・木村ふみ氏に師事し、ディプロマを取得。1990年より、SOD デザインで住宅・店舗・オフィス・病院などのインテリアコーディネート、企画等に関わる。TALK テーブル作品展 2014 企業会員賞、テーブルウェアフェスティバル 2016、2018 入選。



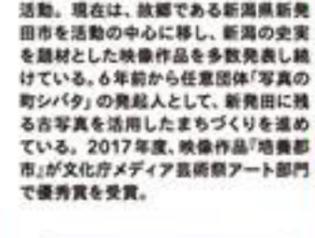
南澤 厚
Atushi Minamisawa
ビジュアルマーチャングデザイナー
スタイルコーディネーター
総合アパレルブランドのブランド開発ディレクターを経て、株式会社ファーストリテイリングに転職。ユニクロの大型店舗の新規開発、ビジュアルマーチャングデザイン部のリーダー。2013年、イーモンデザインを設立。売上げ活性化につながる、魅力的な売場のスタイルコーディネーターとして、自らディスプレイ、指導し、店舗で継続的な運用ができる仕組みづくりも行う。2017年、ふるさと新発田で新たな活動をはじめ。実家の家業であった「南澤たんず店」をリノベーション中。ワークショップ・イーモンデザイン開発。



ワークショップ・イーモンデザイン



吉原悠博
Yukihiko Yoshihara
吉原写真館館主/美術家
東京藝術大学油絵科卒業。在学中、ニューヨークのアートスクール Pratt Institute へ留学。1981年から2003年まで、東京とニューヨークを中心に活動。現在は、故郷である新潟県新発田市を活動の中心に移し、新潟の史実を題材とした映像作品を多数発表し続けている。6年前から任意団体「写真の町シバタ」の発起人として、新発田に携る古写真を活用したまちづくりを進めている。2017年度、映像作品「地蔵都市」が文化庁メディア芸術祭アート部門で優秀賞を受賞。



新発田市庁舎映像作品



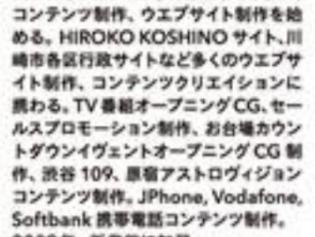
高橋智志
Satoshi Takahashi
インテリア・プロダクトデザイナー
有限会社エス・オー・ディ 代表取締役
公益社団法人日本インテリアデザイナー協会会員
義沢デザイン研究所インテリアデザイン研究科修了。(株)山川ラタンで、藤を主要材料とした公共空間向け家具の企画開発。(株)NULL HAUS 一級建築士デザイン事務所、インテリア、建築、家具、プロダクト、CI 計画等のデザインで、(株)日本産業デザイン振興会・地産産業活性化事業の担当や、積水樹脂(株)、漆家具(株)プシ、ミサワホーム(株)の商品開発等に携る。退社後、1987年故郷新発田で、デザイン事務所エス・オー・ディを設立。椅子、空間、工業製品からグラフィックまでデザインのフィールドは広い。エス・オー・ディで31年、デザイン活動は40年を超えた。夢は新発田をデザインでもう少し楽しくすること。



新発田市役所4階テラス「さくら花びらベンチ」



森田 徹
Toru Mory
アライドメディア・グラフィックス 代表
3DCG・ウェブサイト制作
1985年、東京目黒にて一級建築士事務所を共同設立。中村勤九郎、三國達太郎部などを始め多くの住宅設計、集合住宅設計に従事。建築コンサルティング会社共同設立、本社を香港へ移転。中国支社・台湾支社設立。欧米各国の建築プロジェクトのコンサルティングに従事。富士通 HABITAT 都市設計・リージョン設計。旧郵政省・旧通産省マルチメディア政策推進業務コンサルティング。1999年よりデジタルグラフィックス、コンテンツ制作、ウェブサイト制作を始める。HIROKO KOSHINO サイト、川崎市各区行政サイトなど多くのウェブサイト制作、コンテンツクリエイションに携わる。TV番組オープニングCG、セールスプロモーション制作、お台場カウントダウンイベントオープニングCG制作、渋谷109、原宿アストロヴィジョンコンテンツ制作、iPhone、Vodafone、Softbank 携帯電話コンテンツ制作。2009年、新発田に転居。



3DCGによる広告

しばたのながる”デザイン展

2018.5.25 Fri. → 27 Sun.
前10時～午後5時(最終日午後4時30分まで)
前10:00-17:00 (Sunday on 10:00-16:30)

2会場 | 新発田市役所7階市民ギャラリー
VENUE | Shibata City Hall 7th Floor Citizen Gallery

新発田
新発見
Design Without Borders
Wiw

でも新発田で活動している人、この機会に新発田へ来てほしい。新発田で活動、新発田で様々な所で活躍しているデザイナーを知ってもらいたいと思います。新発田で活動、新発田で様々な所で活躍しているデザイナー・クリエイター・コーディネーターたちの一堂に会します。しばたのながる”デザイン展で新発田を新発見しましょう!